

2015年 3月17日

1/24：達人コース 2/21：達人コース

3/6：大和ハウスボランティア活動 3/14：達人コース

- 1月24日（土）参加者：9名・・・活動内容：物置小屋設置場所の整備、踏耕、杭立て、トキ餌量調査
- 2月21日（土）参加者：9名・・・活動内容：踏耕、竹林整備、カワセミのすみかづくり
- 3月6日（金）参加者：13名・・・活動内容：踏耕、アズマネザサ刈り
- 3月14日（土）参加者：8名・・・活動内容：踏耕、畦の補修、漏水処置、水路の泥上げなど



2015. 1. 24 物置小屋がやってくる！



氷の張った上太田の田んぼ！まだまだ寒いです！本日は、NECの田んぼに物置小屋を設置しよう！ということで、その設置場所の整備することとなりました。

竹林側、オダ置き場の向かいを設置場所と決め、周りの竹の伐採や設置予定場の土台を水平にします。

▼えっさほいさと竹運び



竹がはえている場所なので、なかなか手ごわいです。竹を掘り出すのは一苦勞で、鍬がまがってしまうことも。それでもさすが、達人のみなさん！ぱっちり土台を完成させました。これでいつでも物置を迎え入れられます。



2月13日に無事設置！

NECの田んぼに物置を設置することができました。達人コースやイベント時、たくさんの道具を持って来てはアサザ事務所に戻していましたが、よく使用する物はすぐに使えるようにこちらに置いておくことができます。





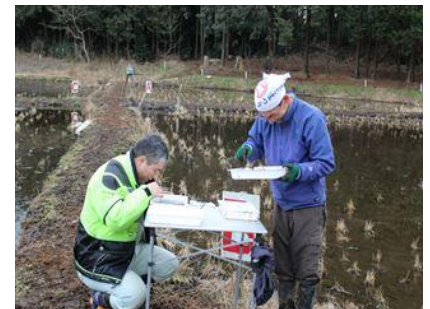
他にも、今回の達人コースでは、土地の境界線となる目印の杭も新しく書いてもらいました！これで調査時に、今どの場所を調査しているのか、見やすくなります。踏耕をしつつ、新しくつくった杭を打ち込んでいきました。ありがとうございます！

【トキの餌量調査】目標値は1㎡あたり4gです。

田んぼの場所	Aたんぼ	Dたんぼ	ウたんぼ	アたんぼ	平均重量
ガガンボの幼虫				8匹	0.18g
イトミミズ	18匹	42匹		80匹	0.04g
ユスリカの幼虫	189匹	24匹			0.008g
各田んぼの合計生物量	2.232g	1.872g		4.64g	
今回の調査の平均値	2.9147g/㎡				

トキの餌量調査は、午後に行いましたがやはりまだ寒いのかあまり生きものは見られませんでした。(上記以外にA田んぼにてヨコエビが6匹見られました。)次回4月の達人コースにて実施予定です。春になって生き物がどのくらい増えるのか今から楽しみです！

※ウ田んぼには水が張っていなかったなので実施していません。



2015. 2. 21 カワセミのすみかをつくろう

今回の達人コースでは、竹林整備をかねたカワセミのすみかづくりを実施しました。「溪流の宝石」と称されるカワセミ(公益財団法人 日本野鳥の会 <http://www.birdfan.net/pg/kind/ord15/fam1500/spe150006/>)は、上



太田の田んぼでも時々見られます。ただし、どこに営巣しているのかわかりません。切り立った崖のあるところ、穴が掘りやすいところ、天敵であるキツネやヘビなどに襲撃されにくい場所でなければいけないそうです。これから繁殖期を迎えるカワセミたちが、今回の達人コースでつくった崖を利用してくれると嬉しいです。

▼まずは竹林の整備から！ かなりの密度で竹がはえています。



←伐った竹を運び出すために、何度も同じ所を往復していたら… 意図せず踏耕と同じ効果が！道も拓けました！



竹林がある程度整備されたら、いよいよ崖をつくれます！



こんな根っこまで！→



ついに完成！入居者募集中です！
カワセミさんが気に入ってくれますように！



↑ 本日も美味しいごはんをいただきました♪

本日はNECと再生を行っている上太田の谷津田に、大和ハウス竜ヶ崎工場の方々がボランティアに来てくださいました！！行っていただいた活動は、踏耕と達人散策路の笹刈りです。



踏耕は、やった分だけ成果がわかります！

みなさん真剣に踏み踏みしてくださったので、前回拓いた道がさらに拡張されました！

今年度、達人散策路を達人田んぼよりも上流へと延伸しています。そしてさらに広場のようなところをつくろうと計画しながら笹刈りを行っています！



笹刈りをする事は、道や広場の様な空間をつくるだけではなく、太陽の光が当たるようになるため、植物の芽がめぶいたり、さらにフクロウがエサの野ネズミを取りやすくなったりします。

今回の活動には、アサザ基金へインターンに来ていた秋田県立大学の学生4名も参加し、企業×NPO×大学生という普段はなかなか交わらない人たちが集まって交流する機会にもなりました！



NECと協働で再生を行っている谷津田が、さまざまな形で人と人を繋ぐ場になっていることも嬉しく思います！ありがとうございました！



今年度最後の達人コースは、新年度に向けての準備をしよう！ということになりました。まずは活動を始める前に準備運動がてらの踏耕です。今回は達人田んぼの下流側を踏み踏みしました。だいぶ暖かくなってきましたので、カサスゲの新芽が出てきていました。せっかくたくさんの方が踏んで拓いた道を、また元の荒地に戻したくはありません！というわけで、青々とした新しい芽を踏み踏み。これからどんどん暖かくなり、植物たちも元気になって来るため、様子を見つつ定期的に踏んでいかなくては！と思っています。



踏耕の後は、参加者のみなさんで谷津田全体を見て回り、新年度に向けての課題出しを行いました。一番の問題はやはり、畦！水量の多い上太田の谷津田では、どうしても畦が崩れやすくなってしまいます。今回はア・イ・ウ田んぼの畦と達人田んぼの畦を補修しました。



←畦に土を盛ります。乾いた後にもう一度土を盛る必要がありそうです。

他に見つけた課題としては漏水。一昨年修復したとされるB田んぼの水路沿いの畦から水が漏れていました。

▼なぜか畦の中に土管がまっすぐ埋まっていました。それを取りだすために一度掘り起こします。



↑様々なところでヒキガエルの卵が見られます！春です♪

最後に行った活動は、達人散策路から達人田んぼへ行く道のところなのですが、土管の横から水が流れていたため、道になっていた土を削りました。

水圧で少しずつ土が削られてきており、このままだとその上を歩いた人が落ちてしまう

（水で土が削られ下が空洞化してきているため）ことが考えられ、危ないので土を削ってしまい、橋をかけることにしました。

この谷津田に来て下さる人たちが、安全に笑顔で活動ができるよう、常に谷津田の変化を意識することが大切だなと感じました。



これで2014年度の活動は終わりです。一年間、本当にありがとうございました。

新年度、またたくさんの生きものたちに会いに上太田の谷津田に来てくださいね！

生きもの達も楽しみに待っていますよ！

それでは、次回の田んぼでお会いしましょう。

アサザ基金 牧野真弓